

留寿都高校だより

平成18年3月号 (平成18年3月24日発行)

TEL (0136) 46-3376 FAX (0136) 46-3386

『平成17年度の終了にあたり』

校長 大高 優

3月1日多くの来賓、保護者の方においでいただき第52回卒業式を挙行し4年生5名、3年生20名の25名が巣立ちました。また、17日の合格発表、22日国際農業コース4年生が米国研修へ出発。そして本日の修了式で今年度も残りわずかになりました。

保護者、地域の方々を支えられ卒業生全員の進路決定と2、3年への進級をさせ17年度の教育活動が無事終わることができ、深く感謝申し上げます。これから次年度に向けさらに充実した教育活動を目指し計画立案に入りますが、これまで以上のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

離任者挨拶

「離任にあたって」

教頭 三條 克彦

この度、3年間勤務させていただいた留寿都高校を去り、新得高校へ転勤することになりました。教頭職は留寿都高校が初めてであり、ほとんど毎日がざりざりで手一杯の状態でしたが、教頭職の基礎を体得させていただくことができました。3年間お世話になったここ留寿都村の空気はとてとても澄んでおり、夜空に輝く星々がたいへん印象的でした。さらに、特色のある村内行事への参加・PTAの保護者の方々との楽しい出会い・平成16年度は新町町内会の副会長など、数多くのことを経験させていただきました。ここに改めて関係各位に感謝申し上げます。

これからは、新任地におきましても全力で勤務にあたる所存でございます。今後も折にふれご指導ご鞭撻のほどよろしくようお願い申し上げ、離任にあたってのご挨拶といたします。

「任期を終えて」

教諭 飯澤 明美

昨年1月より、宮田先生の産休代替として本校に赴任し、あっという間に任期終了となりました。以前勤めていた高校も農業高校の一間口校ということもあり、仕事内容や行事など、同じような雰囲気の中で、新しい学校とはいえ仕事に取り組みやすい環境でした。しかし、生徒は前任校よりもはるかに高校生らしく、大人っぽい言動もみられ、多少戸惑いを感じました。

留寿都村に居て残念だったのは、すぐそこに立派なスキー場があるにもかかわらず、スキーに挑戦できなかったことです。来た当初の目標はスキーを滑りに行くことだったのですが、寒さと恐怖で山には学校の行事以外足を運ぶことができませんでした。最後に、これからも留寿都高校生の活躍を期待しております。1年3ヶ月、どうもありがとうございました。

「感謝の言葉」

教諭 大瀧 晶奈

2年前の4月、教えられる側から教える立場になり緊張感でいっぱいだったことを思い返しています。手探り状態で2年間、あっという間に過ぎてしまいました。楽しい授業をしたいと思う反面、なかなか思うように行かなかったこと。明るい生徒たちの何気ない一言に励まされたこと。僅か2年という短い間でしたが、生徒や、周りの先生方に支えられて充実した生活をさせていただきました。

来年度からは、学生に戻って勉強をし直すつもりです。留寿都高校で経験したことを自信にして、夢を実現できるよう、頑張っていきたいと思っております。本当に2年間どうもありがとうございました。

保護者向け進路ガイダンスについて 進路指導部長 木村 登

入学式、PTA総会などの行われる4月11日に保護者向けの進路ガイダンスを行います。昨今の社会情勢などから考えても、学校だけで生徒の適正な進路指導、キャリア教育を行うことはできません。保護者の方々の協力と指導が不可欠となってきました。そこで、最新の就職や進学動向と、高校時代に子供たちに何をさせるべきかをいっしょに考える機会として催すこととしました。

たくさんの資料も用意してありますので、是非お誘い合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。なお資料作成の都合がございますので、参加の際には、4月5日までに電話で教頭または進路指導部長までご連絡ください。

4月の主な行事予定

4月10日(月) 着任式、1学期始業式 4年生実習開始	12日(水) 新入生村エンターション、写真撮影
11日(火) 入学式、入寮式、進路ガイダンス 定振会総会、PTA総会	18日(火) 1年生心電図検査
	27日(木) 生農会年度始総会
	28日(金) 身体測定、PTA役員会